

国土交通政策研究所報「PRI Review」第 59 号の発行

～インバウンドと並行し、シニア層を中心とした国内宿泊旅行の促進が必要～

国土交通政策研究所は、国土交通分野で行った調査研究を紹介する所報「PRI Review」第 59 号（2016 年冬季）を発行しました。

本号では、観光においてインバウンドの取組が注目される中、あらためて国内宿泊旅行市場の規模に注目し、少子高齢化の中で、今後も有望と考えられるシニア層の旅行促進を目的とした「車いす、足腰が不安なシニア層の国内宿泊旅行拡大に関する調査研究」などを掲載しています。

本文はこちらから→<http://www.mlit.go.jp/pri/kikanshi/prireview2015.html>

掲載されている調査研究の概要は以下の通りです。

調査研究のタイトル	概要
車いす、足腰が不安なシニア層の国内宿泊旅行拡大に関する調査研究 ～宿泊施設に対するアンケート調査の考察より～	70 歳以上の高齢者の宿泊旅行回数の減少は加齢に伴う身体の衰えであることから、シニア層の旅行環境を整えれば、国内宿泊旅行市場を拡大させることができる。宿泊施設へのアンケート調査から、高齢で車いすを利用される方の受入は約 8 割が経験しており、館内も約 7 割が車いすに対応していること等がわかった。他方、施設・設備等のハード面や従業員対応等のソフト面での不安から、多くが受入に消極的であることが明らかとなった。
国土交通分野における女性活躍推進策と生産性向上に関する調査研究(Kick-off)	将来の建設分野に対する社会的ニーズに対応していくためのシーズ（人材、技術、ノウハウ、アイデア、設備など）の活用のあり方について検討することを目的とし、特に女性活躍推進の取組等を取りあげて調査する。
空き家の現状とそれを取りまく制度の状況について（その 1）	現在、少子高齢化や中古住宅流通の制度の状況などにより、空き家率が上昇しており、地域コミュニティへの悪影響の観点などから、懸念される状況になっている。そうした観点から、空き家の現状とそれを取りまく制度の状況について概観する。

※PRI Review について

当研究所では、調査研究における検討内容や進捗状況について、関係者に幅広く周知することを目的として、「国土交通政策研究所報」を年に 4 回発行し、当研究所のホームページに掲載しています。

PRI は、国土交通政策研究所の英語名（Policy Research Institute for Land, Infrastructure, Transport and Tourism）から取っています。

お問い合わせ先

国土交通省 国土交通政策研究所
（中央合同庁舎 2 号館 15 階）

研究調整官 山田（内線 53803）

研究調整官 鈴木（内線 53835）

総務課 伊佐（内線 53816）

電話：03-5253-8816（直通）／ FAX：03-5253-1678

Mail：pri@mlit.go.jp URL：<http://www.mlit.go.jp/pri/>